

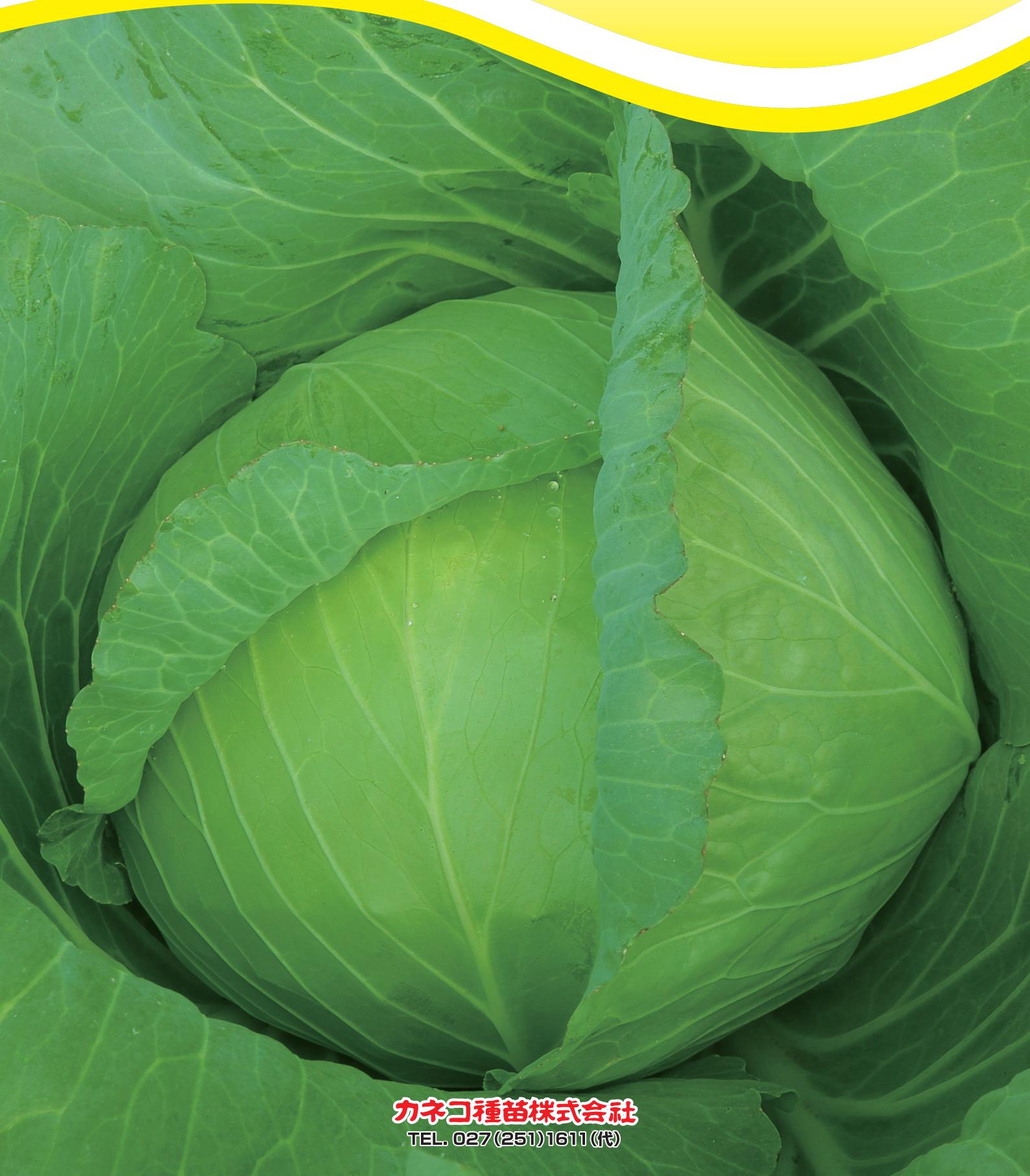
早生性に優れた濃緑色の寒玉品種！

(カネコ交配)
キャベツ

ふく
福

Cabbage, Fukkou Hybrid

こう
洸



カネコ種苗株式会社

TEL. 027(251)1611(代)

早生性に優れた濃緑色の寒玉品種！

(力ネコ交配)
キャベツ

ふつ
福

こう
光

Cabbage, Fukkou Hybrid

●特 性●

- (1)播種期の目安は、冷涼地の6月上～中旬、中間地で7月中～下旬、暖地では7月下旬～8月上旬です。冷涼地、中間地、暖地の秋どりに適します。
- (2)球はブルームのある濃緑色で、球尻まで緑色となります。形状は扁円形になり、高温下でも甲高球になります。葉肉は適度に硬く、しっかりとしているので生食、加熱等様々な用途に適します。
- (3)早生性に優れ、播種後95日程度で収穫が可能です。結球は形が出来てから球が締まるために、裂球が遅く、収穫期に幅があります。
- (4)外葉は半開張性でコンパクトになり、密植栽培しても生育揃いに優れます。一斉収穫が可能で大規模栽培に適します。
- (5)中間地・暖地では春まき栽培も可能ですが、夏まき栽培に比べて形状が甲高気味になります。

●栽培要点●

(1)播種・育苗

播種期・定植期をきちんと守ります。播種・定植が早いと、葉や球の形状の乱れが生じる場合があります。寒さにより球表面にアントシアൻが発生するので、本格的な降霜前に収穫を終えるようにして下さい。

播種期が高温となります。発芽揃いを良くするために、発芽するまでは遮光資材等を利用して、直射日光を防ぎ、温度を下げ、乾燥を防ぐ工夫をします。本葉が展開してからは苗床の風通しを良くして、しっかりした苗を育てるようにします。

(2)肥培管理

畑の状態に応じて加減しますが、目安として10aあたり窒素18～20kg、リン酸20～24kg、カリ18～20kgを基準に栽培します。元肥で7割、追肥で3割を目安とすると生育が安定します。

(3)栽植密度

栽植密度は畝間55～60cm、株間30～35cmを標準とします。

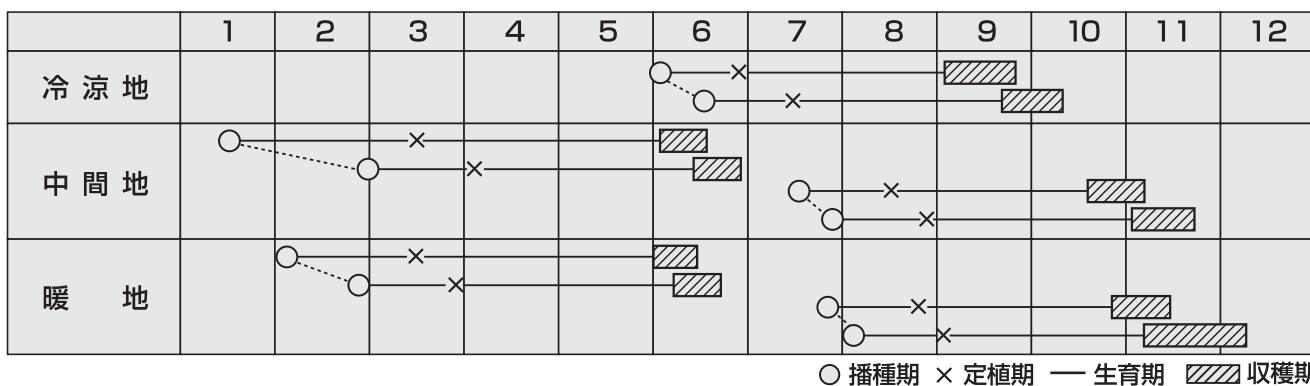
(4)防除

中間地・暖地の10月収穫では、株腐病(球尻部が腐る)の対策を行います。圃場の排水をよくすると共に、外葉が畝をふさぐ前から薬剤散布を行い、予防防除に努めます。黒腐病は、茎葉にできた傷口から病原菌が侵入し、畑全体に広がることがあります。「福光」は耐病性の高い品種ですが、発生を未然に防ぐためにも、従来通りの防除を行います。防除のポイントは、予防防除で、台風や大雨の後は出来るだけ速やかに防除を行います。

(5)収穫

球揃いが良く一斉収穫が可能な事に加え、収穫期の幅も広いために作業体系を組みやすいです。

●栽培作型●



力ネコ種苗株式会社

〒371-8503 前橋市古市町1-50-12
TEL. 027(251)1611(代)

一般社団法人
日本種苗協会[®]
会員登号 10-001号

取扱店